

第2回島根原子力発電所に係る鳥取県原子力防災体制協議会について

平成23年8月22日
危機対策・情報課

- 1 **開催日時** 平成23年8月10日(水)午後1時15分～3時20分
- 2 **開催場所** 鳥取県西部総合事務所福祉保健局大会議室
- 3 **参集範囲** 中国電力株式会社(広報・環境部門部長、鳥取支社長、島根原子力本部副本部長、電源事業本部専任部長、島根原子力本部広報部専任部長(ほか)、米子市(総務部長)、境港市(産業環境部長)、鳥取県(危機管理局长、西部総合事務所県民局长、(町村代表)江府町副町長)ほか

4 あいさつ

- ・鳥取県危機管理局长
- ・中国電力株式会社広報・環境部門部長

5 議事

〔提案内容と合意内容等〕

〔前回提案分〕

消防車、救急車の原発内立入時の情報提供について
消防車、救急車を要請した場合(持病などプライバシーに係るもの以外)、速やかに鳥取県に第一報(電話、ファクス)をするとともに、内容が判明次第続報を連絡する。その体制が整い次第開始する。
防災対策見直し(避難計画作成、環境モニタリング体制等)への協力について
技術面(放射線専門家等)等で協力、助言することについて基本的に了解する。具体的な内容やその開始時期については今後協議したい。
米子市、境港市へ平常時の連絡事項及び緊急情報について「島根原子力本部」から直接情報提供することについて
鳥根県側の市町との協議が進んでいない。引き続き協議させていただきたい。

〔今回提案分〕

鳥根原発の排気塔、敷地境界での放射線量測定値を、鳥根県に準じて中国電力の負担により専用回線を設けて常時提供すること。(県の受け入れ体制は今後整備を検討)鳥取県の受け入れ体制が整い次第、提供する。

〔次回までの検討事項として、鳥取県・米子市・境港市からの提案〕

ア 環境放射線等の測定について

- ・鳥根原発に係る本県内の環境放射線を測定・監視するため、緊急時モニタリング等への対応として、「鳥根県に準じて、本県及び県内自治体への貸出用モニタリングポスト及びエアサンプラの整備及び土壤中の放射能分析に係るクロスチェックを行うこと。
- ・モニタリングポスト等については、国第二次補正予算対応で測定できるようになるまでの間の貸与に協力すること。

イ 社員への教育訓練について

- ・発電所の運転について、人に起因する事故防止等に資するため、社員等への教育訓練の徹底と十分な指導監督を行うこと。
- ・原子力安全文化醸成のため設置された「原子力安全文化有識者会議」等からの意見・提言等を踏まえた安全文化活動を徹底すること。

ウ 住民への説明について

- ・中国電力主催で、原子力の安全性、安全確保等に関する住民説明会等を行うこと。

エ 損害の補償について

- (ア) 発電所の運転等に起因して、周辺地域住民に損害(風評により農林水産物の価格低下、営業上の損失等の経済的損失が発生した場合を含む。)を与えた場合、誠意をもって補償その他の最善の措置を講じること。
- (イ) 補償措置の実施にあたり、事故処理や補償額の決定等に長期間を要すると判断されるときは、損害を受けた周辺地域住民等に対して、仮払い等の措置を速やかに講じること。

〔中国電力からの回答〕

- ・持ち帰り検討させていただく。

【その他の協議結果】

〔中国電力からの説明〕

(1) 島根原子力発電所の安全対策（7月5日以降の津波対策、耐震対策等）について

島根原子力発電所3号機における安全対策等について

1・2号機の安全対策と同様に、電源の確保（高台(40m級)への緊急用発電機の追加設置(1万2千kw級×2台)、消防ポンプ車購入による代替注水手段の確保、水素爆発防止対策（事前に穴を空け埋めておく）等を順次実施する予定。防波壁の強化（15m）はH25年度までに実施する予定。

島根原子力発電所におけるストレステスト（耐性評価）の実施について

1号機・2号機・3号機とも、今年12月までに二次評価を実施し、一次評価は来年実施する予定。

使用済み核燃料の保管状況について

貯蔵量/容量は49%と全貯蔵容量の約半分。保存場所（原子炉建屋内燃料プール）の耐震性も十分確保されている状態。

国におけるEPZ、地震・津波対策等の検討状況について

EPZの見直しについては、秋頃までに原子力安全委員会（原子力施設等防災専門部会等）において、その範囲（距離）についてとりまとめし、翌3月頃には防災指針全体案の中間報告が作成される見通し。

6 その他

- ・ 次回は、9月上旬に東部地区で開催予定

島根原子力発電所に係る鳥取県防災体制協議会・出席者名簿〔8月10日〕

所属	職名	氏名	備考
中国電力株式会社	広報・環境部門	部長（広報）	高木 廣治
	広報・環境部門	専任係長（環境・EPR-広報担当）	隅井 陽子
	電源事業本部	専任部長（原子力）	北野 立夫
	島根原子力本部	副本部長	小原 章次
	島根原子力本部	広報部 専任部長	富田 義雄
	島根原子力本部	広報部 専任副長	牧野 誠
	島根原子力本部	地域共生部 専任部長	堀井 保幸
	島根原子力発電所	技術部（技術）副長	渡部 公一
	鳥取支社	支社長	森前 茂彦
	鳥取支社	マネージャー（広報担当）	笠見 茂男
	鳥取支社	副長（広報担当）	河崎 忠義
鳥取支社	専任副長（広報担当）	西谷 正敏	
米子市	総務部	部長	亀井 紀成
	総務部	防災安全課危機管理室長	大塚 亮
境港市	産業環境部	部長	角 俊一郎
	産業環境部	環境防災課長危機管理室長	黒崎 亨
鳥取県	危機管理局	局長	城平 守朗
	西部総合事務所	県民局長	中山 孝一
	江府町	副町長	宮本 正啓
	危機管理局	危機対策・情報課長	服部 清光